

諏訪町ゆっとでは、「ゆっと会員」、「広報部会・交流部会の部会員」を募集しています。

## 【新春懇親交流会報告】

皆様、本年もよろしくお願い申し上げます。

1月25日（土）に新春懇親交流会が開かれました。

東村山市高齢介護課 鈴木課長さんから介護保険以外の高齢者事業について項目ごとに細かく説明があり、生活する上で必要なサービスが受けられると一寸安心です。

また、北部地域包括支援センター鈴木さんからは、諏訪町高齢者の現状 諏訪町人口 5,424 人の中、高齢者が 1,698 名 高齢化率 31.3%（平成25年11月現在）と報告され、認知症についての課題も説明があり、地域でもう少し認知症に対して理解が必要なのかなと思いました。

その後、小松代表から活動報告があり、活動を進めるための提案も出されました。



後半のうたごえ喫茶は、手塚さんのフルート演奏にうっとり！

三味線じょんがら節で溜息、三味線演奏で東京音頭を歌うなんて粋ですね。次はアコーディオンでなじみの曲と大合唱堪能しました。



その間に会員の方から頂いた酒粕で作った甘酒で

**お・も・て・な・し**

また、他の会員さんからのお花がテーブルを美しくしてくれました。

合唱で心はほかほか、甘酒で身体ほかほか、皆様有難うございました。

次回は大勢の皆様といい時間を過ごせたらうれしいです。



（交流部会より）

## 【ゆっと NOW】

去る、3月8日 防災まち歩きが開催されました。朝9時に自治会（区）ごとに「いっとき集合場所」に集合し、路上消火器、防火貯水槽等、まちなかの防災設備の場所等を確認しながら全体集合場所である諏訪神社までの道のりを歩きました。



当日は、早朝スタートにもかかわらず多くの住民の皆様が参加されました。諏訪神社では、防災倉庫に保管されている物品の展示、防災のビデオ上映等も行われ、最後は炊き出しの豚汁などで心もお腹もいっぱいになりました。こうした地道な活動が住民の防災意識と団結力の向上につながっていくのだなあ・・・と感じました。

## 【諏訪町ゆっとのステッカーが出来ました】



諏訪町ゆっとが出来て早4年、この活動をさらに発展させるためステッカーを作成いたしました。

会員の皆様には、すでにお届けしていますが、門扉やポスト等に貼っていただき、この活動の普及・啓発にご協力いただければ幸いです。

### 【投稿】“母と暮らして”

母は去年、九十歳になりました。病院の採血で誕生日を聞かれるたびに“大正”という年号に驚かれるほどの年齢になってきました。母が生まれたのは、関東大震災の四か月ほど前の小田原。地震の震源に近い断層のすぐそばの海に見える街です。

去年、肺炎でひと月ほど入院し、退院後転んで、昔富士山に登ったと話す母も、今は家の中でも重いです。身支度にも食事にも時間がかかりますが、何とか工夫して自分でやっています。ただ、いろいろと用事が重なってしまった日は、私の“段取り”と“気合い”が必要になります。

日常生活は昔と同じようには行かなくても、まだまだ出来る事はたくさんあるし、見た目はシワクチャ(^\_^)になっても、考えている事は以前とあまり変わらないようです。



毎日を積み重ねてゆくのは私も同じですが、むしろ社会も生活も変化した時代を生きてきた人のせいか、良くないことは忘れても、肝心なことはちゃんと覚えているので、“年を取っている”と油断できません！八国山の麓に住んでからずいぶん経ち、折にふれ八国山の隣人として町の方から“みまもって”いただいている気がしているこの頃です。

(諏訪町二丁目 真壁 宏美)

【トピックス】最近、新聞紙上等で来年の「介護保険制度改正」についての話が出ています。要支援の方のサービスの見直し、あるいは収入の多い方の負担を2割にするなどです。詳細は今年の秋口に決定されることですので、その際は、この紙面でお知らせしたいと思います。そして今回皆様にお伝えしたかったことは、今般消費税が5%⇒8%に改定されたことに伴い、介護報酬（サービスを利用した時の料金）が平均0.63%上がったということです。サービスの種類や内容によって上がる額が違いますので例示することが難しいのですが、サービスをご利用の方の場合4月の利用分から金額が変わりました。お金に関わる大切な事柄ですので、事前にケアマネジャーさんにご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

【広報部会 鈴木】

【編集後記】再度の大雪で各地に被害をもたらし、寒さ厳しかったこの冬もやっと去り、春が戻ってきました。梅・桃・桜をはじめいろいろな花々が目を楽しませてくれる季節となりました。本紙がお手元に届くころには桜前線は東北地方を北上中かもしれません。しかし、浮かれてはいられません。4月からは消費税が3%アップし8%に、来年には10%になる予定とのこと、増税に踏み切った理由である社会保障の充実と財政健全化を是非実行していただきたいものです。高齢者（年金生活者）にとっては三本の矢に当たり、円安・増税・物価高の三重苦であり、これまでの生活の見直しを模索する今日この頃です。

【広報部会 石濱】

ご意見・ご要望がありましたら、下記事務局までご連絡ください。

【事務局】東村山市社会福祉協議会 まちづくり支援係 (TEL 042-394-6333)

「この事業は、社会福祉協議会 地域福祉活動助成金を受けて実施しています。」